

【学校教育目標】

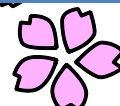
未来をきり拓く生徒 仲間を思いやる生徒 心身ともにたくましい生徒

【校訓】 夢を紡ぐ

船中丸



「気持ちに通じる」とは



校長 佐々木 浩典

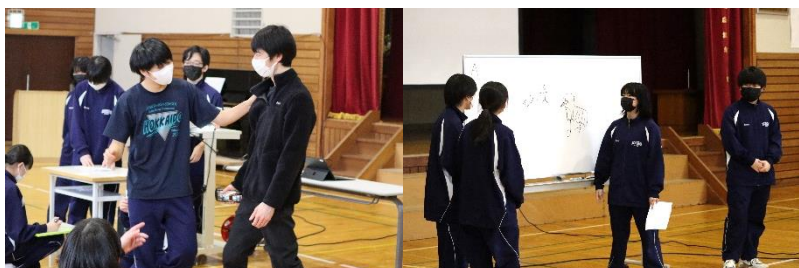
私は全校朝会において、子供たちにお話をしていました。悩まされたことは、子供たちに伝えたいことは何なのだろうかと考えることであり、話を組み立てる事にとっても苦慮しました。子供たちが目を輝かせて、うなずきながら真剣に聞いてくれるような話をしようと努力はしているものの、あまりにもうまくできなかった時などは、なさけない気持ちになってしまいました。人にはそれぞれ自分の思いや、感じ方、考え方というものがあります。話をする人が納得しているものが、必ずしも聞き手に納得するものとはなりません。だからこそ、人と人との会話（コミュニケーション）に難しさがあるのでしょうか。私たち大人は「人の心がわかる」とか「あの人の気持ちかわからない」とか、日常生活の中で感じたり思ったりしています。ですが『心』とか『気持ち』とかは、目に見えたり手で触れたりはできません。私たちは何をもとにして心とか気持ちとかが『わかる』とか『わからない』と感じたり思ったりしているのでしょうか。中学校の教師の時に、生徒が問題を起こしたことがありました。当然、教師は「何故そんなことをしたのか」「その時はどんな気持ちだったのか」などと問いただしても、何故かその子供は答えられないことが多くありました。「自分でもどうしてあんなことをしたのか、よくわからないのです。」と答えることがよくありました。若い教師だった頃の私は、生徒がそのような答えをすることが信じられず、理由なしで行動するものかと思っていました。さらには、本当の気持ち（理由）を答えないようにするために、そのような受け答えをしているのだろうと、疑いの気持ちもありました。翻って、そのような行動が大人である私たちの生活の中にもあてはまることないだろうか振り返ってみると、意外にも一瞬一瞬の行為と理由とはつながっているとしても、時として首尾一貫したものになっていない事も多々あることに気付きました。

大人でさえそうなのだから、子供であれば、その瞬間の心を客観的に答えられることなど、なかなかできるものではありません。コミュニケーションを図るといふ行為は、人と人とが集団で生きていく上では欠かすことのできない大切なもの（道具・行為）であります。ですから子供たちには、考えたことや気づいたことなどを言葉として伝える力を身につけさせなければなりませんし、時として相手に伝わらない時もあることを理解させ体験させていかなければならないと考えています。

さて、今年一年、御家庭や地域の皆様方から多くの御支援、御協力を賜り、船泊中学校の子供たちも大きく成長することができました。この場をお借りしまして感謝を申し上げます。次年度におきましても変わらぬお引き立てをお願い申し上げます。

《 3 年生を送る会 》

3月1日に実施予定だった3年生を送る会が延期となり、3月8日（金）、無事に開くことができました。在校生が心を込めて準備をして、3年生を送り出すためのゲームなどを企画し、全員が楽しめるイベントになりました。3年生にとって、良い思い出になったのではないのでしょうか。



船泊中学校

第76回 卒業証書授与式

【第76回 卒業生】

3月10日（日）の良き日に、卒業式を無事執り行うことができました。多くの来賓の方々に来校いただき、保護者、後輩たちの祝福を受け、船泊中学校3年生が学び舎を巣立っていきました。

コロナ禍が明けた令和5年度、中学校の最上級生として、何事も前向きに全力で取り組んできた卒業生は、後輩達の良きお手本であり、船中にたくさんの財産を残してくれました。送辞や答辞また、合唱の場面では、様々な思い出が蘇り、とても感動的な卒業式となりました。卒業生一人ひとりの今後の頑張りや活躍に期待しています。



柏谷 彩芽
 菊地 永遠
 小林 澄晴
 高橋 利奈
 瀧谷 咲希
 道場 椿
 中道 香桜
 中道 強真
 成田 栞太
 成田 翼
 牧野 未幸
 柳谷 謙介

【転出者あいさつ】

この度の人事異動で、3名の職員が転出します。保護者・地域の皆様には大変お世話になりました。ありがとうございました。

富樫 淳 教諭

七年間、大変お世話になりました。礼儀正しく、素直な子どもたちと過ごせて楽しかったです。YOSAKOIを始めとして、花学習、燻製づくり、観光大使活動などを体験できたことは私の財産です。礼文、そして船中独自の取り組みから、たくさん学ばせていただきました。転任先の礼文小学校では、船泊中学校での経験を活かして頑張っていきます。今まで、ありがとうございました。



星賀 巧 教諭

5年前に船泊中学校に赴任してから、様々な場面でお世話になりました。赴任した当時の生徒はいつの間にか成人を迎え、立派な大人の仲間入りを果たしている姿を見て、とても素晴らしい時間を共に過ごさせてもらったのだという思いをひしひしと感じます。



5年間通してずっと感じていたのは、船中生は裏表のない素直な子どもたちだということです。そんな子どもたちと、そして保護者の皆様と関わることができて幸せです。本当にありがとうございました。

園田 幸一 事務職員

事務職員として4年間を船泊中学校で過ごしました。赴任当初は慣れない土地で不安でいっぱいでしたが、生徒の皆さんのヨサコイ演舞や行事での頑張りを目にし、私自身も頑張ることができました。また、保護者の皆様、地域の皆様には大変お世話になりました。慣れ親しんだ礼文の土地を離れるのは名残惜しいですが、新天地でも頑張りたいと思います。4年間大変お世話になりました。



～行事予定～

4月	6日（土）	着任式／始業式／入学式
	8日（月）	振替休業
	9日（火）	身体測定
	11日（木）	生徒会オリエンテーション
	12日（金）	学力テスト／生徒会役員選挙
	18日（木）	全国学力学習状況調査／NRT 検査
	19日（金）	知能検査
	20日（土）	授業参観／PTA 総会
	26日（金）	前期生徒総会